

# 中間とりまとめ（骨子）素案 討議用

- 本資料は、これまでの議論、生活者アンケート、構成員のご意見等を踏まえ、骨子を簡潔に取りまとめたもの
- 今後、6月4日の第4回基本政策WGにおいて検討を深め、IT産業WG及び利用環境WGのとりまとめを踏まえ、6月18日の第2回総会において、懇談会としての中間とりまとめとしていく予定

平成16年5月18日  
事務局

# . u - Japanとは

- 我が国のICT分野における利用環境は、e - Japan戦略・e - Japan戦略 に基づく官民の取組等を通じ、大きく進展
  - ブロードバンドは世界で最も低廉・高速なレベル
  - 今後は利活用が課題
- その結果、世界に先駆けた次世代のICT社会への新たな動きが顕在化
  - ブロードバンドや携帯電話の急速な普及
  - デジタルテレビやデジタル情報家電の急速な普及
  - ホームセキュリティ等見守りサービスの利用拡大
- 今後は、高齢化などの趨勢を踏まえ、多様化する生活・社会ニーズに応える視点が必要
  - 高齢者、障害者等を含め誰もが元気に参加する社会の構築
  - 安全・安心で便利な生活の実現
  - 新ビジネス創出、地域再生などによる経済・地域の活性化
- u - Japan (ユビキタスネット・ジャパン) はそうした課題に応えうる従来のイメージとは異なる活力ある未来のICT利活用社会
  - u - Japanとは2010年に実現する新たな社会の姿であり、ICTを活用して「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークに簡単につながる社会
  - 「u」はユビキタス(ubiquitous)の略であり、「至る所にある」という意味
  - 同時に、「どこでも、誰でも」のユニバーサル(universal)の「u」にもつながるもの

# . u - Japan 実現に向けて

## ■ u - Japanは社会・経済・文化の急速なパラダイムシフトを促進

u - Japanは、個別のICTサービスや技術のみならず、それらが統合された新たなICT利活用環境を備えた社会  
高齢者や障害者がICTにより一切のハンデなく社会参加するなど、予想できないようなことが現実  
ICT産業のみならず、社会・経済・文化全体についての急速なパラダイムシフトを惹起

## ■ ユビキタスネット社会の基本政策の検討が必要

- ユビキタスネット社会の定義やその実現の道筋は不明確
  - 2010年に向けた全体構想や戦略計画の策定が必要
- その際、重複の無駄を回避しつつ、計画的な取組を行うことが課題

## ■ u - Japanにおける産業化への道筋の提示を行うことが必要

ICT産業の活性化が経済の回復・成長を牽引、新市場の開拓等により関連産業が活性化  
産業のICT化の推進による生産性向上や新サービス創出  
競争力向上のため、国際的に先行した取組を推進

## ■ ICTの利用環境に関する課題の円滑な解決が必要

- 相次ぐウィルスや個人情報漏洩、違法・有害情報流通などへの対処  
過疎地等のインフラ充実がu - Japanの前提  
高齢者等でも簡単に利用できるネット環境が必要
- ネット社会の基本原則の確立などを通じ、利用者が直面する課題の解決が必要

# . u - Japan 実現に向けた政策の基本哲学

## ■ 新たな政策哲学が必要

官による規制や積極的な産業保護・育成の硬直化の弊害が顕在化  
構造改革・地方分権へ、政策の重点も変化  
さらなる政策の質的向上や政策手法の多様化が必要

## ■ 質の高い政策展開へ

安心・安全、自由・ゆとりといった利用者・利活用の視点の反映  
変化するニーズの柔軟な取り込みが必要  
「民・産・学・官」のパートナーシップによるノウハウや資源の共同利用が不可欠  
利用者参加型の実験、地域提案型の事業の推進等が有効

## ■ 柔軟な政策手段の活用へ

オープンなフォーラム等を活用して政策過程の透明性向上とゆるやかなコンセンサス形成を促進  
硬直的な政策展開の弊害を排するため、ガイドライン等を活用  
政府による調達など、u - Japan 実現にむけた基盤形成の牽引が有効

# . u - Japan政策への道筋

## ■ ニーズを出発点としてu - Japanを明確化

生活者等のニーズを出発点として、重要性の高い課題解決策(ソリューション)を整理し、u - Japanの全体像を明確化

ソリューションの実現に必要な要素(個別技術、アプリケーション、サービス等)を整理し、その実現方策を政策パッケージ化

## ■ 安全・安心に関わるテーマ・課題に強い生活者ニーズが存在

生活者アンケート(2004年3月～4月実施)の結果、2010年に解決すべき優先テーマとしては、安全・安心な国民生活に関わるものに対して高い支持

- 安全・安心な生活環境の実現(69.2%)
- 高齢者・障害者の生きがいづくり・社会参加の促進(50.1%)
- 医療機関等の経営効率と利用サービス向上(70.6%)
- 患者中心の医療サービスの充実(54.9%)
- 循環型社会・環境共生型社会の構築(52.7%) 等

個別課題にブレイクダウンしても同様の傾向が強く、また、ユビキタスネット社会での解決が期待されている課題としては、安全・安心な国民生活に関わる者の他、電子政府への期待が高い

- 食の安全・安心確保(61.9%)
- 日常の防犯体制の強化(57.9%)
- 医療過誤対策(68.8%)
- 救急医療体制の充実(70.6%)
- リサイクルの推進(65.7%)
- ネットワーク犯罪防止(72.6%)
- 自宅・勤務先等からの電子投票の実現(50.6%)
- 各種手続きオンライン化(51.6%) 等

有識者アンケート(2004年4月実施)の結果では、医療、産業、物流等についての課題への関心が高い

- 診療記録等の保管と活用(病院連携等)(78.9%)
- 効率的な商業システムの構築(68.4%)
- 規制緩和や行政手続き迅速化による物流効率化(68.4%) 等

- これらの結果を踏まえ、ユビキタスネット社会を構成する主要なソリューション候補を提示
  - 災害時の安否確認システム (安全・安心な生活環境の実現)
  - 食品トレーサビリティシステム (安全・安心な生活環境の実現)
  - 高齢者等生活サポートシステム (高齢者・障害者の生きがいづくり・社会参加の促進)
  - 電子カルテネットワークシステム (医療機関や介護施設の経営効率と利用サービスの向上)
  - 資源リサイクル及び廃棄物トレーサビリティシステム (循環型社会・環境共生型社会の構築)
  - 転職・再就職支援システム (就職機会の拡大と多様化)
  - 電子社会参加・集計システム (電子政府の実現と行政改革)
  
- その他、次の分野のソリューションについて引き続き検討を行うべき
  - 豊かな人間関係、信頼に基づく社会的繋がり(SC:Social Capital)に関するもの(PTA活動や井戸端会議系のソリューション)
  - ICT産業の活性化、産業のICT化の観点から重要なもの
  - 教育・コンテンツ・文化・芸術振興等の観点から重要なもの 等
  
- 12月の最終取りまとめに向け、今後、ソリューション等についての検討を深め、2010年までの全体設計図及び政策パッケージを策定
  - アンケートの限界も考慮し、ニーズからのアプローチに加え、技術的な可能性・必要性からのアプローチとのバランスを取り、最適化する
  - u-Japanの進展が大きな影響を与える個別課題に関しても検討を行う
    - ・ ユビキタスネット社会におけるメディアの高度化と多様化の方向性
    - ・ 全てがネットワークにつながる環境での「安全・安心」を総合的にいかに担保するか 等

# 2005年度より緊急に着手すべき政策について

- u - Japan実現に向けた政策は、本来 に述べた道筋に沿って明確化されるもの
- ここでは、特に緊急性・必要性が高いもので2005年度より着手すべきと考えられるものを例示
  1. 各ソリューションに取り組む前提として整っている必要がある共通基盤の整備の観点から緊急性・必要性が高い政策
    - ・ 過疎地等におけるインフラ整備
    - ・ 地上デジタル放送の全国展開
    - ・ センサーネットワークなど基盤的なネットワーク技術開発
    - ・ ネット関連ミドルウェア技術開発
    - ・ セキュリティ・信頼性向上のための技術開発 等
  2. ICT産業の活性化、産業のICT化、国際競争力の強化等の観点から緊急性・必要性が高い政策
    - ・ Webサービス等の相互運用性の確保
    - ・ 高度な人材の育成推進
    - ・ コンテンツ振興、デジタルアーカイブ 等
  3. 利用環境整備の観点から緊急性・必要性が高い政策
    - ・ 個人情報保護方策の充実
    - ・ ネット社会のモラル・原則確立
    - ・ 使いやすいユーザインタフェース技術開発 等

【注】 施策実施の際には、次の点の実現に留意すべき

1. 利用者保護の観点から、わかりにくいサービスや情報流通の仕組みについて可視化の推進
2. 標準化を強化すべき部分と競争に委ねられる部分の最適化、戦略的な国際標準化の推進
3. 継続的な知恵出しや組織的な取組のための最適な産学官民連携の構築の推進
4. 取組全体を加速するためのリーディングプロジェクトの推進
5. 新たな取組を加速するための規制改革の円滑な実施 等